

職場内家庭教育研修会を開催しました

社会医療法人 財団新和会八千代病院



平成28年2月16日(火) 午後5時30分～

会場：八千代病院本館2階 大会議室

講師：仁科正二氏

演題：「家庭と職場 人間関係のヒント」

← 担当者作成して看板

今回の研修は名鉄新安城駅から西に歩いて7分ほど、社会医療法人財団新和会八千代病院です。歴史は古く明治33年開業、平成21年には県内で初の「社会医療法人」となられ、地域医療の主役となる使命を明確にされ、安城市や医師会、地域の医療機関・施設などと連携をとり八千代病院が核となった地域医療システム構築の強化を続けてみえます。

そんな八千代病院に勤務される看護師、職員の方々59名の皆さんに参加していただきました(男性は約3割)。講師は、愛知県教育委員会生涯学習課・職場内家庭教育推進員の仁科先生が担当しました。講師が取り組んでいる脳トレーニング(掌と腕の動きの切り替え)の紹介があり、実際にやってみて笑顔がみられるなか、「15のチェック」による簡単な自己分析から始まりました。心理社会的発達理論の解説では、乳幼児期・児童期を中心に発達課題について子育ての事例を交えて話され、親としての見守り方をピンポイントでつかみました。



研修会に参加された職員の方々

エゴグラムの解説では、簡単な質問紙に参加者に取り組んでもらい、グラフ化したものをパターン分析してみました。自己分析から自我状態を知る手立てを知り、人間関係に活かしていくヒントを示されました。約1時間の講演でしたが、講師のスピード感ある弁舌と参加型とも言える研修であっという間の1時間が終了しました。

参加者アンケートから

- 私も3歳と5歳の父親をしています。(奮闘中です)頭ごなしに怒ってしまうことが多々ありますが、一息ついて対応できるようにしていきたいと思います。
- 「占い」おもしろかったです。当たるも八卦、当たらずも八卦です。年齢的に人間成長できたかな?と思っています。
- 分かりやすいお話で、楽しく学べました。ありがとうございました。